

スーパー カドヤ杯少年野球大会 大会要綱

平成 13 年 1 月 27 日決定

平成 25 年 4 月 10 日改訂

主 催 有限会社 カドヤ食品（スーパーカドヤ）

主 管 スーパーカドヤ杯少年野球大会運営委員会

- ◆ **開催期間** : ブロック別リーグ戦：原則として 2 月～3 月中旬までに終了させる。
決勝大会を 3 月下旬～4 月上旬に行う。〈優勝・準優勝・3 位〉

- ◆ **参加費** : **1 チーム 3, 0 0 0 円**
抽選会の時に、会計担当へ納入する。

- ◆ **開催方法** : 全参加チームを 2～4 ブロックに分け、それぞれ総当たりのリーグ戦(予選会)を行い、勝ち点制によって上位チームを決定する。(勝；2 点、分；1 点 負；0 点)
★全試合 時間又は 7 イニング制とし、試合時間はシートノックを除き、正味 1 時間 3 0 分、シートノックは各チーム 5 分以内とする。
★リーグ戦ではコールドゲームはなく、すべて時間又は 7 イニング制とし、勝負がつかない場合は引き分けとする。
★決勝大会ではコールドゲームを適用し、3 回以降 1 0 点差、5 回以降 7 点差で成立する。
但し、決勝戦のみコールドゲームの適用はしないが、時間は適用する。
なお、時間に達しても同点の場合は特別延長ルールを適用する。
(1 アウト走者満塁、打者は前回の最終次打者、走者は最終打者を含め、さかのぼって 3 名)
★投手の一試合の投球規定回数を 5 回 (1 5 アウト)、一日の投球規定回数を 1 0 回 (3 0 アウト) までとし、いかなる場合もそれ以上投げられない。4 年生以下の投手は、1 試合の投球規程回数を 3 回 (9 アウト)、一日の投球規定回数を 6 回 (1 8 アウト) までとする。
★ベンチは若番が一塁側、先攻・後攻はジャンケンで決める。
★その他の事項は、全軟連・県の指導及び注意事項に準じる。

- ◆ **順位決定** : リーグ戦で同成績の場合は、
 - ① 勝ち点が多いチーム
 - ② 対戦勝利チーム
 - ③ 得失点差の多いチーム
 - ④ 総失点の少ないチーム
 - ⑤ 総得点の多いチームが上位不戦敗 (1 0 : 0 で負けとする。) がある場合は、成績の結果に係わらずに最下位にする。

- ◆ **決勝大会** : 2ブロックの場合
⇒各ブロックの1位チームが決勝戦。ブロック2位チームが3位決定戦。
- 3ブロックの場合
⇒各ブロックの1位3チームで三つ巴戦を行う。
- 4ブロックの場合
⇒各ブロック1位チームの4チームで準決勝・優勝決勝戦を行う。(準決勝戦の組み合わせは、決勝大会当日に抽選をする。)

- ◆ **審判当番** : リーグ戦については相互審判とする。他の大会で出来ない時は、その旨ブロック長の了解を必ず取り、後日その埋め合わせをする。
無断で不履行など無いように注意して下さい。(ペナルティの対象となります。)

- ◆ **日程編成** : リーグ戦の日程はブロックごとに決め、グラウンドも同時に調達する。
雨などで日程消化がズレ込んだ場合は、決勝大会へ出場可能なチームの日程消化を最優先して実行する。
他の大会との掛け持ちチームは、当大会の日程消化に協力して棄権(不戦敗)の無いようにしてください。

- ◆ **ブロック長** : ブロック長は、会長・運営委員長の代行としてブロック内のリーグ戦の運営については、全ての責任と権限を有する。

- ◆ リーグ戦参加チームは、ブロック長に日程編成を一任した場合は、その決定に従い円滑な試合運営に協力を義務付ける。

- ◆ ブロック長は大会の期間中、実行委員も兼務しています。リーグ戦の試合結果を常に記録して、速やかに事務局と連絡を取り合っ、当大会の円滑な運営に協力する。

- ◆ **記録掲示** : スーパーカドヤ店頭で試合結果を掲示いたします。

- ◆ **付記事項**
 - *開会式・閉会式の時に、プラカード・団旗を各チーム持参する。規格は自由。
 - *リーグ戦のスナップ写真を事務局へ提出してください。スーパーカドヤ店頭に掲示いたします
 - *決勝大会へ出場チームの監督(代表者でも可)は、必ず感想文の提出を義務づけます。(記録の小冊子を作ります。)
 - *各グラウンドへの移動・駐車には十分に注意をして下さい。
 - *各グラウンドでのゴミ・タバコは持ち帰ってください。